

第16回埼玉大学 ダイバーシティ推進センター講演会



就労と妊娠・出産・育児 ～均等法から40年を経たいま

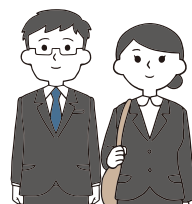
「均等法ビフォー・アフター」を知る世代が職場を去る時期を向かえています。就労と妊娠・出産・育児の関係は、この40年でどのように変化し、してないのか。マタハラ研究の第一人者である杉浦浩美氏に講演いただきます。

日時

2025年

11月6日(木)

14:40～16:10



会場

埼玉大学研究機構棟 7 階大会議室

対象者

埼玉大学教職員、学生、彩の国女性研究者・技術者ネットワーク参画機関その他ダイバーシティ推進に興味のある方

申込
フォーム

<https://forms.office.com/r/2u22nj0ikQ>



講師

杉浦 浩美 氏

埼玉学園大学人間学部子ども発達学科・子ども教育学研究科教授

早稲田大学第一文学部卒業後出版社に入社。編集者として16年間勤務したのち、立教大学大学院社会学研究科に進学、博士課程修了。博士(社会学)。著書に『働く女性とマタニティ・ハラスメント』(大月書店、2009年、第30回山川菊栄賞受賞)、共著に『なぜ女性は仕事を辞めるのか』(青弓社、2015年)『キャリアに活かす雇用関係論』(世界思想社、2024年)等がある。



申込
締切

2025年11月3日(月)



主催・お問合せ

埼玉大学ダイバーシティ推進センター

Email

diversity-s@gr.saitama-u.ac.jp

TEL

048-858-3110

HP

<https://park.saitama-u.ac.jp/~diversity/>